

奥沢病院 News Letter



2011年4月号 Vol.165
発行者: 広報委員会
ホームページ
[Http://www.tmg.or.jp/okusawa](http://www.tmg.or.jp/okusawa)

病院理念: 私たちは、患者様の意志とプライバシーを尊重し、心のこもった質の高い医療サービスを提供します。

From the Editor(医師のコラム):

◆◇寿命の性差◆◇

内科 伊平 慶三



春になり、さわやかな気候の日々も増えてきていますが、皆様も健やかにすごしてでしょうか? さて日本は長寿国として世界に知られています。

昨年100歳を越える長寿者が何人も、実はずっと以前に亡くなっていたというニュースが話題になり、平均寿命の正確さに疑問符が投げかけられました。しかしおそらくこれは誤差の範囲なのでしょう。平成21年度の簡易生命表では日本人男子の平均寿命は79.59歳、女性は86.44歳といずれも過去最高を更新しています。しかしなぜ、寿命に性差が存在するのでしょうか? 女性の平均寿命が男性より長いのは、多くの国に共通している事実です。欧州では18世紀以降から、なぜ女性は男性に比べて長寿なのかというテーマが常に議論的になっていました。その理由は単純に男女の生物学的な違いによるものとする説や、女性の方が男性より早めに医療ケアを受ける傾向があるためとする説などがありましたが結論は出されませんでした。

昨年英国の社会衛生科学部門の博士らが、WHOのデータベースを用いて、欧州30カ国における全死亡率の性差と、喫煙やアルコールに関連する死亡

率について検討しました。喫煙に関連する死亡は肺癌、冠動脈疾患、脳卒中、肺気腫などの慢性閉塞性肺疾患などとし、アルコールに関連する死亡は咽頭癌、食道癌、慢性肝疾患などによるものとなりました。

結論としては、欧州全域における飲酒量の性差は大きいにもかかわらず、アルコールに関連する全死亡率の性差への影響はそれほど大きいものではありませんでした。それに対して全死亡率の性差の40-60パーセントは喫煙によるものと考えられました。喫煙率の性差が少なくとも死亡率の性差の大きな要因の一つであることは間違いのないようです。しかし近年女性の喫煙率が大きく増加している状況では、今後数十年間に死亡率の性差が縮小していく可能性も示唆されています。本邦では昨年のタバコ税値上げに際しても結局喫煙人口はそれほど減少していないと言われています。

今後我が国での平均寿命はどのように変わっていくのでしょうか? 興味のあるところです。



Contents:

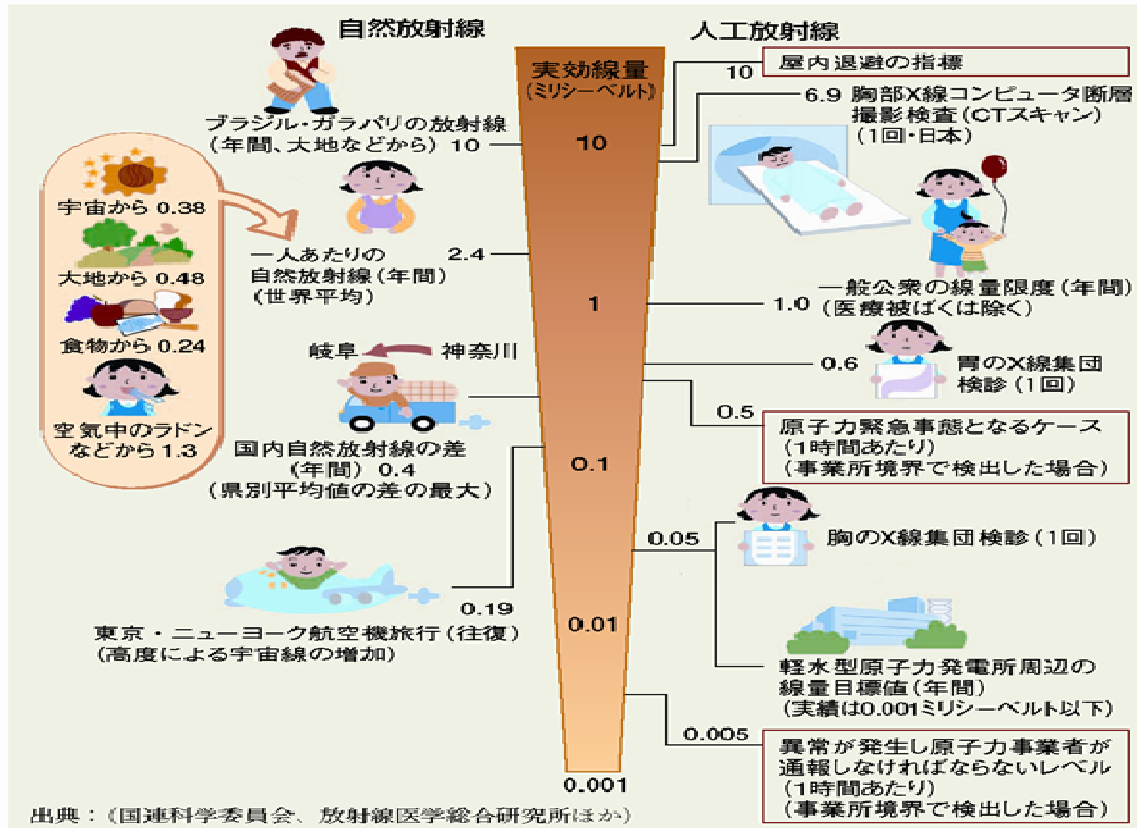
医師のコラム.....1	寿命の性差 ~内科 伊平 慶三~
各部署からの情報.....2	放射線被曝について For English-speaking Clients
奥沢病院だより.....3	花粉症について 専門外来のご案内
診療案内・病院からのお知らせ.....4	

奥沢病院の職員一同は患者さま(クライアント)のご意志とプライバシーを尊重します。

- 患者様の意志とプライバシーを尊重した医療
- 苦痛・恐れ・不安の解消に最大限の努力をする事
- 公正な医療: 十分な説明と、同意を得た治療契約
- 24時間365日の二次救急医療体制
- 周辺の医療機関との密接な医療連携
- 総合的診療と特色のある専門外来

放射線被爆について

みなさんの被爆の印象は、病院でのレントゲン撮影で受けると思いますが、私たちが日々生活している時にも被爆はしています。レントゲン写真で使用される放射線は、みなさんが思っているほど強い放射線を使っていませんので、たとえ一度に十数枚の写真を撮影しても肌が荒れたりなどの症状は出ません。



放射線技師に、多い問い合せは『昨日も撮影して、今日も写真を撮っても平気ですか？』です。上図からもわかりますように、我々は年間約2.4mSvの自然放射線を浴びています。それに対し、一回の胸部撮影は約0.05mSvであるため、少ない被爆で済むことがわかります。むしろ飛行機での一回の旅行のほうが被爆をしてしまうのです！

妊娠時のレントゲン撮影において抵抗があると思います。仮に妊婦の胸部レントゲンを撮影したとしても胎児の被曝線量は0.002mSv以下であるため、問題ありません（赤ちゃんの被曝線量は2mSv以下と定めている）。放射線を目的部位にのみ照射しているため、思っている以上に被曝はしていません。しかし、放射線に対する不安があるため、**医師の判断により必要な場合のみ**、撮影を行うのが現状です。

病院での被爆だけではなく、普段の生活の中でも被曝している事をご理解していただけたと思います。特に食べ物や大地からの被曝などは、気付かないだけに驚かされます。飛行機旅行における被曝も気にしている人は少ないでしょう。また、それらの被曝量と比較して、医療での被曝が少ないので、放射線検査における不安が減ることを願います。

医療機器の発達により被曝量も軽減傾向にあり、取り扱う放射線技師も被曝軽減には努力しています。当院の医療機器では、強い放射線を使用するものではありませんので、安心して検査できます。早期発見早期治療のためにも、検査が重要であると思われます。 ※Svはシーベルトをあらわします。

For English-speaking Clients:

Clinic Hours:

9:00 – 12:30, 14:00 – 17:00 on Monday through Friday, 9:00 – 12:30 on Saturday.

Open 24 hours

On emergency basis

Physicians who can speak English are available at the **Okusawa Hospital & Clinics**, comprising General Family Practice, Internal Medicine, General Surgery, Orthopedic Surgery and Pediatrics. Health checkup, vaccination, counseling & consulting for second opinions are also ready for service.

奥沢病院だより

専門外来のご案内

☆☆☆☆☆☆花粉症について☆☆☆☆☆☆

花粉症とは、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみなどの症状を特徴とする、花粉によって引き起こされるアレルギー性疾患です。原因となる花粉が飛散する時期にだけ症状が現れるため、季節性アレルギー性鼻炎とも言われています。

原因となる花粉は日本国内だけで約50種類も報告されていますが、日本の花粉症患者さんの約80%はスギ花粉が原因で発症しているといわれています。

そして、初夏はイネ科の花粉、秋はブタクサの花粉といったような季節による違いもあります。

花粉症は2月～4月にかけてのみ発症するのではなく、原因となる花粉の種類によっては、夏や秋にも発症する病気です。

花粉症の検査としては、血液を採取して、花粉症をはじめとするアレルギーの原因となっているアレルゲンを探る事ができます。その他の検査としてスクラッチテスト、皮内テストなどもあります。

当院でも、血液検査で調べる事が可能です。ぜひ、この機会に花粉症の検査をして、ご自身の身体の花粉症の原因を調べてみてはいかがでしょうか。



検査科

当院では専門医による専門外来を行っておりますが、整形外科稲垣医師の診療につきましては、4月より予約での受付となっておりますので、事前のご予約をお願い申し上げます。

上肢の外来

関節リウマチによる手・肘の腫れや変形、神経麻痺、しびれ、スポーツ障害、肘の変形や痛み等の症状がある方はお気軽にご相談ください。

◆診察日：毎月1回／第1週の木曜日
午後3時00分～午後5時00分まで

◆担当医師：昭和大学医学部整形外科主任教授
稲垣 克記 医師

◆予約方法：診察時間内にお電話にてご予約いただくか、診察時に直接お申し込みください。なお、予約多数にてお受けできかねる場合もございます。あらかじめご了承ください。

※5月の診療は祝日と重なるため、後日ホームページや院内掲示板等でお知らせいたします。ご了承ください。

予約受付電話：03-5701-7788

外来担当医表(4月):

都合により変更することがございます

	内科	外科	整形外科	小児科	
月	午前	伊平 菅田	松村 (総合診療)	越野	常見
	午後	大塚(膠原病)	伊達(消化器外科一般)	—	常見
火	午前	伊平 市川(神経内科)	小山 (一般外科・肝・胆・膵)	—	常見
	午後	川井 井出教授(膠原病)	外科常勤医	越野	予防接種・乳児検診 北條(15:00～診察)
水	午前	川井 田辺(循環器内科)	松村(総合診療) 梅田(乳腺・消化器外科)	越野	常見
	午後	大西 川井(糖尿病特診)	梅田 (乳腺・消化器外科) 足立(第2・4週)	中村	予防接種・乳児検診 常見(15:00～診察)
木	午前	板谷(神経内科) 菅田	伊達(消化器外科一般)	神(じん) (脊椎専門医)	(検査)
	午後	川井	尾本(心臓血管外科) 東京医大(皮膚科)	稲垣(第1週15:00～) 予約制 越野(第2～4週)	予防接種・乳児検診 常見(15:00～診察)
金	午前	菅田 伊平	松村 (総合診療)	定方	常見
	午後	櫻井(循環器内科)	飯島(第1・3・5週) 伊達(第2週) 神山(第4週)	—	常見
土	午前	川井 伊平(～10:30) 菅田(10:30～)	梅田(第1.3.5週) 伊達(第2.4週)	歌野原(第1.2.3.5週) 越野(第4週)	常見

医師紹介

松村 光芳 院長。医学博士。日本外科学会・日本小児外科学会専門医。昭和大学医学部兼任講師。1985-1988ロスアンゼルス小児病院フェロー、1993-1994ニューージーランド・ウェリントン病院外科シニアレジストラ。外科・小児外科・総合診療科担当。日本医師会認定健康スポーツ医

伊平(いけひら)慶三 副院長。内科部長。医学博士。日本内科学会認定医。日本アレルギー学会専門医。呼吸器・アレルギー疾患を専門とする。内科・総合診療科担当

常見(つねみ)孝久 小児科部長。医学博士。町田市民病院、葛飾赤十字産院、東京女子医大心研等に勤務。昭和大学小児科専任講師を経て現職。昭和大学小児科兼任講師。日本小児科学会認定医

梅田 耕明 医学博士、日本大学医学部卒、日本外科学会専門医、日本消化器外科学会認定医、東京医科大学救急医学講座兼任講師。消化器一般外科、肝胆道膵臓外科、乳腺外科、緩和ケア、救急・地域医療連携担当。マンモグラフィ検診精度管理中央委員会読影認定医。

川井 仁 内科・糖尿病外来担当。医学博士。日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医。2005年6月より現職。

菅田 彰 医局長。内科一般、呼吸器担当。医学博士。日本内科学会認定医、日本アレルギー学会専門医。2005年11月より現職。

越野 鎮人 整形外科。医学博士。日本整形外科学会専門医。専門は、一般外傷、骨粗鬆症、股関節疾患。

伊達 淳 外科。医学博士。日本外科学会認定医。専門は一般消化器外科。2009年10月より現職。

病院からのお知らせ:

総合診療科について

何科に受診したらよいかわからない症状は少なくなく、健康上の問題は単純でない事も多いものです。当院では、特定の診療科目にこだわらず、患者様にお気軽に御相談頂くために「総合診療外来」を設けております。診察受付時にお申しつけください。

セカンドオピニオンについて

「別の専門医・医療機関の意見を聞いてみたい…」と、悩んでおられる方はたくさんいらっしゃいます。欧米では当たり前の、「セカンド・オピニオン」というシステムを当院では尊重しています。患者様・御家族にとって最適な選択をしていただくためのお手伝いをさせていただきます。お気軽に御相談ください。

医療相談室(MSW)

医療費・在宅介護・入院・転院など、医療全般に関する御質問や御相談がございましたら、医療相談室(清水)、看護部長(大竹)まで、お気軽にお申しつけください。

地域医療連携室より

看護・介護に関する相談窓口として、外来 受診・入院・転院のご相談や、退院後の在宅 看護・介護に関するご相談など、医療サービス全般の相談を、MSW・看護師・医事課職員が承ります。お気軽に外来受付か職員までお申しつけください。相談は無料です。

海外医療機関との連携

奥沢病院は、アメリカ・ハワイ州のクイーンズ・メディカル、カイザー・パーマネンテ、カピオラニ・ヘルスと医療連携を結んでいます。ハワイへのご旅行時の医療相談や、現地での治療・人間ドックなど、ご相談を承ります。

お車で御来院の方へ

患者様及びご面会の方につきましては、会計又は面会終了時に受付にて無料券を配布させていただきますのでお気軽にお声をかけてください。また、ご不明な点がございましたら受付までお申し出下さい。

松村院長ラジオ番組出演のお知らせ

2009年7月5日(日)より毎週日曜日、FMサルス84.1MHz。「サルス・ファミリーテーブル」にて12時から14時の時間帯で松村院長が出演しております。

内容は「教えて、まーく先生」のコーナーにて健康情報の発信です。皆様、是非ご視聴ください。



御面会の方へ

面会時間は9:00～20:00です。患者様のプライバシーを守るため、当院ではお部屋に患者様のお名前を表示しておりません。御面会される方は、受付にて面会カードをお受け取りになり、ナースステーションにてお部屋番号をお確かめください。

ピンクリボン自動販売機を導入しました

TMG(戸田中央医科グループ)で乳がん撲滅運動を積極的に取り組んでいる中、当院も7月10日(土)にピンクリボン自動販売機を導入しました。

この自動販売機は売上金の一部をがん撲滅支援に活かされています。

2階談話室に設置していますので皆さん、是非ご利用下さい。



最新型16列マルチスライスCT稼動中!

最新型16列マルチスライスCTの特徴は・・・

- ①画像向上、検査時間短縮
- ②3D画像作成
- ③分かりやすいインフォームド・コンセント
- ④被曝の低減



メタボリックや肺ガン健診を行っております。是非この機会に当院のCTをご利用ください。

お問い合わせは・・・当院放射線科まで
TEL:03-5701-7788(代表)

外来処方に関するお願い

このたびの東北地方太平洋沖地震による被害に伴い、医薬品の流通が滞っている状況が続いています。

当院では、1人でも多くの患者様に医薬品が行き渡るように、医薬品の処方に制限を設けさせて頂いております。

大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

計画停電について

東京電力より、世田谷区奥沢地区は、以前計画停電の対象地区に入っていましたが、現在は対象地域から外れています。万一、計画停電の対象地区になった場合は院内掲示等でお知らせいたします。

医療法人 柏堤会(財団) 奥沢病院

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢2-11-11
TEL:03-5701-7788 FAX:03-5701-2922
ホームページ<http://www.tmg.or.jp/okusawa>

周囲の医療機関との密接な医療連携
奥沢病院アテンディング・ドクター

昭和大学病院・都立荏原病院・都立広尾病院・日赤医療センター・せんぼ東京高輪病院・国立東京医療センター・心臓血管研究所附属病院 他

診療科目

内科・外科・小児科・整形外科・放射線科・麻酔科

診療時間

平日 9:00～13:00(受付8:30～12:30まで)
14:00～17:00(受付13:30～16:30まで)

土曜 9:00～13:00(受付8:30～12:30まで)

月・金に限り(内科・外科・小児科)

夜7時まで検査・通常処方が可能です。(受付18:30まで)

休診 土曜午後・日祭日

※当院は24時間体制で診療を行っております。曜日により診療科が異なりますのでお電話にてご確認ください。

会社・個人向け各種健康診断・人間ドックも随時受付けております。乳児健診・各種予防接種を受付けております。

予約制になりますので、お電話でお申込みください。